

## 第11回板橋保育園三者協議会 事前にいただいたご意見・質問

棚に上るなどに興味を持ってしまうのはしかたないと思うのですが、仮に落ちてしまったとしてもケガをしないように環境を整えてもらえるとうれしいと思いました。

### 【回答】

子どもは高いところがあれば上りたがり、狭いところがあれば隠れ、長いところがあれば走ります。これらのことは子どもたちが発達するための本能ともいえるもので、そのこと自体には発達を促す意味があります。それをどのような形で保証していくのか、保育環境の整え方、発達を上手に促しながら、いかにして「駄目よ」と言わずに、子どもたちが挑戦できる環境を整えるかは何十年も経験ある保育士にとっても永遠のテーマです。あれこれ試行錯誤しながら1歳児クラスの寶垣保育士を始め、一生懸命、環境を設定してくれています。改善に努めてまいります。

2 送迎のときに、子どもたちが扉の前に寄りかかっているのをよく見かけるので、柵をつけてほしいなどは思っています。

### 【回答】

サッシの手前に木製の建具を緩衝柵として設置し網戸に寄りかかることなく、網戸を使用できるようにします。

3 最近の保育は子どもに強制せず、子どもの自主性を尊重し子どもがやりたいことをやる感じだと思うのですが、例えば、園のテーマである食育や読み聞かせなどの活動もやりたい子だけがやるのでしょうか、みんなで参加をする前提の中でやりたくない子はやらなくてもよいという形なのでしょうか。我が子はあんまりそういった活動に参加していない様子なのです。親としてはどちらかという何でも経験してほしいという思いがあります。

### 【回答】

参加の仕方もそれぞれで、その時にはみんなの活動の輪に入れなくても、少し離れたところから様子を見ていて活動の輪に入るようになったり、後から一人になったときこっそり試したりする子もいます。やってみたくなる雰囲気や環境を整えることが大切で、その子の気持ちに明らかに反して、嫌がっていることを、叱ったり、怒ったりするなどして、無理やりさせることはよくないと思います。

4 年長児の活動で、最近、配膳当番が増えたのはすごくいいことだと思っていますが、来年、小学校に進学するに向けて、3・4歳のお手本になるような、もう少しレベルが高い、年長児さんらしい活動が増えるとうれしいです。他の園では、誕生日に園内放送で自己紹介をしたり、小さい子の誕生日のときにも当番制で、5歳児が園内放送したり、図書館に散歩に行つて1人1冊絵本を借りたりといった話を聞きます。そういう体験をしてほしいと思います。

### 【回答】

少しずつ園児同士の対話が増えています。今回あるお友達のお誕生会があったときに、どんなお誕生会をしてみたいか話し合いました。大人から与えられたものだけではなく、一緒につくり上げる体験が広がっています。大人の指示や手引きに従った活動ではなく、子どもがどんなふうにして祝ってほし

いのかを聞いたうえで、誕生会を作ったと聞いています。子どもの興味・関心を引き出すのが私たち大人の役割だと思うので、そこを一緒にやっていたらいいなと思います。